



2026年5月21日

各位

会社名 株式会社ファイバーゲート
代表者名 代表取締役社長執行役員 猪又 將哲
(コード番号：9450 東証スタンダード・札幌)
問合せ先 経営企画本部長 木村 洋輔
(TEL. 011-204-6121)

株式会社アイワの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日以下のとおり、電気通信工事やネットワークカメラ工事を営む株式会社アイワ（本社：神奈川県大和市、以下「アイワ社」）の全発行済株式を取得し、子会社化しましたのでお知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社グループは、構内インフラ・インテグレーターとして、集合住宅や各種商業施設等に向けた通信ネットワークの設計・構築・保守を一気通貫で提供する体制を整え、全国規模でサービスの展開を進めております。このたび、当社グループの通信事業における自社施工体制を本格的に拡充していくための重要な第一歩として、本件決議に至りました。

アイワ社は、神奈川県を中心に、インターネット・CATV・ネットワークカメラ工事などの幅広い通信分野において、創業から40年以上にわたり確かな技術とサービスを提供しております。特に、大手企業から直接元請として受注できる強固な取引基盤を有しており、アナログデジタル総合種工事担任者や電気工事士など多数の有資格者が在籍し、現場起点の高い対応力と複数の協力会社を束ねる優れた機動力を誇っています。

今回、アイワ社が当社グループに参画することによる最大のシナジーは、当社の通信分野における施工能力の強化にあります。デジタルやAI化が急速に進んでいる中においても、現場を支える「工事施工者の技術力」や「現場運営力」という人と人を繋ぐ心と施工技術は、極めて重要な競争優位性の源泉であると当社は考えております。本件を通じて、アイワ社が長年培ってきた工事施工者の技術力や、協力会社ネットワークにより、通信事業の新たな発展と提供価値の向上に寄与させてまいります。

また、当社グループは本年、新たなスローガン「Lead The 'Telecomenergy' (テレコメナジー)」を掲げました。これは、長年普及に尽力してきた「通信（神経）」と、再生可能エネルギーなどの「エネルギー（血液）」を垂直統合し、次世代の都市インフラモデルへと転換していくという当社の強い意志を込めたものです。アイワ社の確かな施工能力を当社の既存サービスと融合させることは、この構想が描く次世代インフラ構築における自社施工体制の拡充・内製化にも直結します。通信インフラにおける施工基盤を盤石なものとするすることで、当社の主力である通信サービスの提供価値をさらに高めるとともに、「通信」と「エネルギー」を融合させた次世代の都市インフラモデルの社会実装を加速させ、グループ全体としてのさらなる事業拡大と飛躍を目指してまいります。

2. 異動する子会社等の概要

(1) 名 称	株式会社アイワ
(2) 所 在 地	神奈川県大和市
(3) 代 表 者	代表取締役 森岡 功樹
(4) 事 業 内 容	電気通信工事業、ネットワークカメラ設備の施工及び関連業務
(5) 資 本 金	10 百万円
(6) 設 立 年 月 日	1978 年 1 月

3. 当社の概要

(1) 名 称	株式会社ファイバーゲート
(2) 所 在 地	北海道札幌市中央区南 1 条西 8 丁目 10-3 第 28 桂和ビル
(3) 代 表 者	猪又 将哲
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none">・ホームユース事業（集合住宅向けインターネット接続サービスの提供）・ビジネスユース事業（フリーWi-Fi サービスの提供、法人向けネットワークサービスの提供、通信機器の開発・製造・販売等）・再生可能エネルギー（電力）事業・不動産事業・その他事業（WEB コンテンツサービスの提供等）
(5) 資 本 金	494 百万円
(6) 設 立	2000 年 9 月

4. 株式取得日

2026 年 5 月 21 日

5. 今後の見通し

本件株式取得が当社グループの 2026 年 6 月期の連結業績に与える影響は軽微なものであると見込んでおります。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上